

競技注意事項

- 1 本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項に準じて行われる。
- 2 招集方法について
 - ①招集場所は、100mスタート側雨天走路内に設ける。
 - ②招集時刻（最終点呼について）
 - ・プログラム記載時刻とする。
 - ・招集場所にて実施する。その際、必ずナンバーカードが付いたユニフォームを着用すること。
 - ・完了時刻は競技日程時刻の（ ）内に示してある時刻とする。
 - ・招集完了時刻に遅れた場合は当該種目を棄権したものとする。
 - ③スタートリストはプログラム記載の競技開始時刻60分前より掲示する。予選を棄権する場合はスタートリストに招集開始時刻までに×印を付けること。なお、決勝を棄権する場合は、正式記録発表後15分以内に競技者係（招集所）に「棄権届」を提出すること。
- 3 ナンバーカードについて
 - ①ナンバーカードは胸・背部につけ、トラック種目に出場する競技者は右腰部にも付けること。
 なお、跳躍競技の競技者は背または胸部のどちらか一方でもよい。
 中学生は胸・背部はプログラム記載のナンバー、腰は自校で準備したレーンナンバーを付ける。
 - ②レーンナンバーカード使用について
 - ※背、胸、腰にレーンナンバーを用いる競技・・・1500m以上の種目（競歩含む）
 - ※腰のみにレーンナンバーを用いる競技・・・100m（決勝）、800m（予選・準決・決勝）
 （背、胸はプログラム記載のナンバーカードを使用）
- 4 トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順による。
- 5 800m以上の競技はタイムレース決勝とする。
- 6 成年女子800m・走高跳・棒高跳には、少年女子Aからも参加することができる。
- 7 棒高跳・走高跳のバーの上げ方は、下記の通りとする。（ただし、天候等で変更もあり得る。）

走高跳（成年・少年共通）

区分	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以後、以下の様にあげる 男子は2cmずつ 女子は2cmずつ
男子	1.60	1.65	1.70	1.75	1.80	1.84	1.88	1.92	1.95	1.98	
女子	1.35	1.40	1.45	1.50	1.54	1.58	1.61	1.64	1.67	1.70	

棒高跳（成年・少年共通）

区分	練習	1	2	3	4	5	6	以後10cm ずつあげる
男子	3.00, 3.50, 4.30	3.10	3.30	3.50	3.70	3.90	4.00	
女子	2.40, 3.00	2.20	2.40	2.60	2.70	2.80	2.90	

- 8 成年男子及び少年男子共通 三段跳びの踏切板は砂場より12mに設置する。
 少年女子共通三段跳びの踏切板は砂場より9mに設置する。

9 競技用具はすべて競技場備えつけのものを使用する。

ただし、棒高跳のポールややりなど等の競技用具を持ち込む場合は必ず検定を受けること。

※用具を持ち込んで検定を受ける場合は、競技開始の60分前までにゴール側、用器具庫まで申し出ること。

10 スパイクのピンは、トラック競技は9mm以下、フィールド競技は12mm以下とする。

競技場の保護のため極力、平行ピンを使用すること。

11 競技中に発生した傷害については、応急処置のみ主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

12 競技場内に商品名のついた物品を持ち込む場合は本連盟ルールブック「競技会における広告物及び展示物に関する規定」に従うこと。

13 助力について「競技規則TR6」を熟知し、競技エリア内での通信機器の取り扱いやコーチングや助言の受け方に注意すること。(警告・失格の対象となる。)

14 プログラムに訂正がある場合は、必ず本部に訂正用紙を提出すること。(訂正用紙は本部に準備する)

15 写真撮影およびビデオ撮影を行う場合は、必ず正面玄関受付にて許可申請の上、許可証を付けること。

許可申請をしていない場合は、いかなる場合も撮影を許可しない。(盗撮防止のため)

また、以下の場所での撮影は禁止する。

- ・スタートの後方・横方向。
- ・ゴール後の退場までのエリア。
- ・跳躍種目の踏切正面。

16 主催者側による写真やビデオは、石川陸協ホームページに掲載することがあるので了解下さい。

なお、掲載を拒否される競技者・監督は本部まで連絡下さい。

17 フィールドの競技場所(タイムテーブル参照)

18 少年種目の計測ラインは、要項に記載の通りとする。